

(1) 「日比野克彦 ひとり橋の上に立ってから、だれかと舟で繰り出すまで」 ②

①



②

① 《私が初めて立ち止まったのは萱場の橋の上でした》2002、《on the bridge》2002/2025（一部）

撮影：加藤健

写真提供：水戸芸術館現代美術センター

② 「SEX0B2025」制作の様子

撮影：仲田絵美

写真提供：水戸芸術館現代美術センター

③ 《オートバイ》(1984)

撮影：加藤健

写真提供：水戸芸術館現代美術センター

④ ロックミュージカル「時代はサーカスの象にのって'84」小道具 (1984)

撮影：加藤健

写真提供：水戸芸術館現代美術センター

③



④



(1) 「日比野克彦 ひとり橋の上に立ってから、だれかと舟で繰り出すまで」 ③

日比野克彦
KAISUHIKO HIBINO

HIBINO

KAIKON
KAIKON

HIBINO

プロジェクト
PROJECT

活動場所=八戸市美術館
ジャイアントルーム
活動期間=2026年2月22日(日)
-9月23日(水・祝)

HACHINOHE
ART MUSEUM
Giant Room
February 22 (Sun.)
-September 23 (Wed.),
2026

未知の土地を
「開墾」するように、
「開梱」しながら、
作品との出会いを
楽しむプロジェクト

八戸市美術館
Hachinohe Art Museum



美術館の特徴であるジャイアントルームの大空間を活かし、長らく眠っていた貴重な作品を開梱する『KAIKON (カイクン) プロジェクト』も併せて実施する。

(2) コレクションラボ013 「ここにある理由 新収蔵作品展」 ①

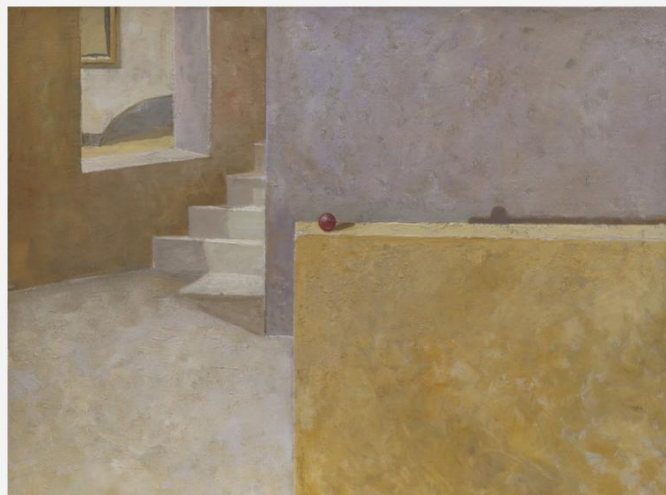
コレクションラボ013

ここにある理由

新収蔵作品展

2026年
3月28日 [土] ~
7月20日 [月・祝]


八戸市美術館
Hachinohe Art Museum



三村紗瑛子《気配を辿る場所》2024

■会期：3月28日(土)～7月20日(月・祝)

■観覧料：無料

・令和7年度に収蔵した新収蔵品展で、どのような経緯で当館に収蔵されたのか、「ここにある理由」を紹介します。

(2) コレクションラボ013 「ここにある理由 新収蔵作品展」 ②

①



②



③



① 《はちのへ》 浅沼弘

② 《まだ残る光》 三村紗瑛子

③ 《貝ノ壺》 榎本佳子

**皆様のお越しをお待ち
しております。**